

今年ももう3月。私の活動期間もあと少しです。何を頑張ろうかな。町民ギャラリーに灯り作品がありました。



緑のふるさと協力隊員
高瀬美智子の奮闘記⑧
み・ち・し・る・べ

高瀬美智子 群馬県みどり市出身・緑のふるさと協力隊員第17期生
緑のふるさと協力隊は、特定非営利活動法人地球緑化センターが推進する事業。農山村に興味を持つ若者を、地方自治体に1年間派遣。隊員として、農業や観光施設などで協力活動をする。美智子さんは、本町4代目の隊員。「おいしいちゃん、おばあちゃんが大好きなんです」と朗らかに笑う22歳。

こんにちは。先月号はこのページをお休みしたので久々の登場です。先月号が配られたあと、ある人から「このページを探しても『みちしるべ』が見当たらなかっただけーが、今月は書かなかったか？」と声をかけられ、うれしかったです。

冬はやっぱり寒いですね。群馬県の実家より寒いかも…。外で農作業をすることなんて今までなかったから、そう感じるのかもしれませんが。日が沈むと一気に寒くなりますね。太陽の暖かさを改めて感じています。でも最近はまだん日が続いてきたのでうれしいです。年末のころは日が短くて、

農林業センターではちょっと作業の手を休めながらお日さまを見送っていたけれど、そういうこともだんだん少なくなってきました。1月15日、梅津神楽で笛を吹きました。午後4時から深夜まで。とにかく長い！えらい！眠い！。

もう終わるかなと思っていたら、まだプログラムの半分くらいしかやってなくてびっくり。この人たちは、毎年こんな風にして楽しんでるんだなあ。

神楽の練習では、地区のお父さんに子どもがついてきていました。お父さんの真似をして笛を吹いてみたり舞ってみたりしている子たちの姿を見て「伝統ってこうやって伝わっていくんだな」とひそかに感動しました。貴重な瞬間を垣間見た気がします。

もう一つ感じたのは、「言葉の違い」。何を言っているのか全く聞き取れないおじちゃんもいました。同じ町内なのに、こんなにも言葉が違うのかあ。接岨の皆さん、その節はお世話になりました。

以前、芋がらをいただきました。調理の方法も教えてもらったんですが、いざ試してみると、あんまり上手にできませんでした…。また挑戦しなければ！

